第39回（令和７年度）

須藤克三賞　最優秀作品紹介

［読書感想文の部］
小学校低学年の部　最優秀作品

漆山小学校３年（現４年）
奥村　一叶（いちか）さん

「ありがとうを伝える」

このお話を読みおわった後、わたしは、あたたかい気持ちと少しかなしい気持ちがまざり合いました。

このお話は、かあさんぐまが、子ぐまたちにこもりうたを歌ってあげるところから始まります。その歌は、やさしくて、あたたかくて、子ぐまたちはしあわせな気持ちになります。森の動物たちにも聞こえるほど、やさしいこもりうたです。わたしも、夜にこわいゆめを見たときやさびしい気持ちになったときに、お母さんにとなりにいてもらったことを思い出しました。お母さんの声や手にふれると、ふしぎと安心してすぐにねむくなります。この本を読んで、そんなときのことを思い出して、心がほっこりしました。

でも、ものすごい大雨の日、かあさんぐまが森に出かけたまま帰ってこなくなってしまいます。子ぐまたちは、さびしくて、毎日ないていました。わたしも、読んでいて、むねがぎゅっとしてなきそうになりました。ある夜、子ぐまたちが耳をすますと、外からあのこもりうたが聞こえてきました。それは、まねっこどりがかあさんのまねをして歌っていたものだけれど、子ぐまたちをやさしくつつんでくれました。この場面を読んで、わたしは「大切な人の気持ちや思い出は、ずっと心にのこるんだ」と思いました。会えなくなっても、その人のやさしさやぬくもりは、ちゃんと心の中に生きているのだろうと思いました。

この本は、じっさいにあった地しんで、お母さんをなくした子どもたちがもとになっているそうです。そのことを知って、家族がそばにいることは当たり前ではないと気づきました。だから、これからは、お母さんやお父さんに「ありがとう」や「大すきだよ」と、もっと伝えたいと思いました。

須藤克三賞について

宮内町（現南陽市）生まれの郷土文学者、須藤克三先生のご功績をたたえ、市制施行20周年記念事業として昭和62年に創設されました。

書　名　「かあさんのこもりうた」
著者名　こんの　ひとみ
発行所　金の星社

みんなで元気に！

地域サロン

シニア世代の心身の健康づくりの場として各地で開かれている高齢者地域サロンを不定期でご紹介していきます。

① 秋葉スポーツクラブ

■活動日　毎週火曜日・水曜日
■時間　13時～16時
■場所　沖郷体育館
■会費　6,000円（年間）
◆問合せ　090-5187-7132（堀）

昭和57年の発足以来、「スポーツをとおした生きがいづくりと健康づくり」を目指して活動を行ってきました。現在は、沖郷体育館を拠点に、週２回、卓球やインディアカ、グランドゴルフで汗を流しています。「争わず、楽しみながら」をモットーに、プレーの最中も会員の皆さんからは笑顔と笑い声がこぼれます。会員を広く募集中で、参加・見学希望の方は、事務局の堀さんまでご連絡ください。

市長のコラム

自然体

No. 55

南陽市長
白岩孝夫

市長選挙のこと

今回のコラムは、大変恐縮ですが、極めて個人的な内容です。

私は、今年7月の南陽市長選挙に立候補しないことを、市議会の3月定例会で表明しました。

今回の決断は、2年ほど前からずっと思案していました。

どの仕事も全力を傾けるものですが、市長職は、当然のことながら、市民の皆様の負託を受けて、文字通り全身全霊をかけて取り組む仕事です。

夜遅くなることも、土日祝日なく会合に出ることも、全国や海外に出て家を空けることも、多々あります。

家庭的には、自分の役割を果たせず、負担をかけ、申し訳ない思いを抱きつつも、家族の理解に支えられてきました。今もそれは変わりません。

しかし多大な負担をこれ以上見過ごすことはできないと、最も大切な家族のことを考えて、結論を出しました。

随所でお話ししていた通り、市長退任後は、政治から身を引き、妻と手を携えて、家業で働くつもりです。

市民の皆様のご厚情に感謝しつつ、任期最後の日まで、全力で務めます。どうぞよろしくお願い致します。

図書館にようこそ

南陽市立図書館（☎43－2219）

■開館時間　火～金曜、29日㈬　10時～20時
※今月から閉館時間が変わります。
土・日曜　10時～17時
■4月の休館日　6日㈪、13日㈪、20日㈪、27日㈪

おススメの一冊「えくぼの本棚」

『そうっとそうっと』（絵本）

田中友佳子／作・絵　徳間書店／発行

こぶたくんがはじめて焼いたケーキ。なかよしのたぬきくんにも持っていくことにしました。お皿のケーキが倒れないように気をつけながら、運びます。そうっとそうっと。

新着図書紹介

※他にも多数の新着図書を取りそろえています。

一般書
■退職クロスロード／安藤祐介
■マスキングテープイラスト＆デコブック／田村美紀
■節約しながら超健康体!一生たるまないおかず／主婦の友社

児童書
■ぼくがぼくであるために／蒼沼洋人
■わんわんフルーツかくれんぼ／村田夏佳
■おばあにゃん／ななもりさちこ（作）、加藤休ミ（絵）

おはなし会（児童コーナー）

児童コーナーで開催します。どなたでも参加できます。
■おばあちゃんのおはなし会（更生保護女性会）　4/4㈯、5/2㈯11時
■どんぐりおはなし会（どんぐりお話会）　4/11㈯11時
■しんちゃんおはなし会（しんちゃんおはなし会）　4/25㈯11時

市立図書館おたのしみ会

4/18㈯11時

食改さんのおすすめレシピ♪

「たんぱく質ＵＰ」編

さば缶マリネ

材料（4人分）

さば水煮缶　1缶（190ｇ）
玉ねぎ　1/2個（100ｇ）
トマト　1個（200ｇ）
きゅうり　1本（50ｇ）
A
- レモン汁　大さじ1
- しょうゆ　小さじ1/2
- うまみ調味料　5ふり
- オリーブオイル　小さじ2

作り方

①玉ねぎは薄切りにし、10分ほど水にさらす。きゅうりはせん切りにする。トマトはひと口大に切る。
②ボウルにＡの調味料とさば水煮缶の汁を加えよく混ぜ合わせる。
③２に水気をきった玉ねぎ、きゅうり、トマトを加え混ぜ合わせたら、食べやすい大きさにほぐしたさばの水煮を加え、ざっくりと混ぜ合わせる。

１人分当たり栄養価

エネルギー 117kcal
たんぱく質8.8ｇ/脂質6.0ｇ/食塩相当量0.5ｇ

ワンポイント

野菜とさば缶をさっぱりと食べられるレシピです。缶詰を利用することで魚料理を手軽に作ることができます。

宮内地区食改の皆さん

市食生活改善（母子保健）推進員連絡協議会
◆事務局・すこやか子育て課けんこう係（☎40－1691）